

Q：女子の日の時（月経のことですか？）、何かしてあげられることはありますか？

A：月経のときは、月経痛などで体調が優れない人が多いのでいたわってあげてください。

Q：ピルを飲めばなぜ月経が止まるのか知りたいです。

A：ピルを飲んでいる間は、ホルモン（エストロゲン+プロゲステロン）の作用で子宮内膜が維持されているので出血しませんが、ピルを休薬すると血中のホルモンが下がるため、子宮内膜が剥がれて出血（消退出血）します。ピルを飲んでいないときも同じ原理で月経が起きます。月に1回卵巣から排卵されますが、そのときにホルモンが分泌され、排卵後2週間ほどでホルモンが低下するので、子宮内膜が剥がれて月経が起きます。

Q：ピルは性行為をする際、最低、何日前から飲むべきですか。効果はどのくらい続くのですか。

A：月経の初日から服用すれば、その日から避妊効果があります。その後、避妊が必要な場合、継続して飲めば、ずっと避妊効果は続きます。月経の初日から服用できなかったときは、もしそのときに妊娠していなければ服用を開始しても問題ありません。そのときは、飲み始めの1週間後から避妊効果があります。

Q：自分で心から束縛されてもいいと思っているなら、DVにならないのではないですか。

A：それは違います。まず、「束縛＝人権侵害＝暴力」であることを理解してほしいです。

他人に束縛されることはいいことでしょうか。他人に束縛された状態では、自分らしく生きることができません。

それは、自分の人権が侵害された状態です。人権とは、その人がその人らしく生きる権利、と説明しました。

さらに付け加えると、人権が守られている状態とは、安心・自信・自由が保障されている状態です。

束縛されている人は、安心して生きられるでしょうか。自信が持てるでしょうか。自由でしょうか。すべてNOです。

自分自身の人権を大切にすることについて、もう少し考えてください。

自分を愛することのできない人は他人を愛することもできないと思いませんか？ なので、他人を愛する前に

自分を愛することが最も大切です。さらに、他人に束縛されてもいいと考えている人は「自立した人間」とは言えません。

自分で自分のことを決めることは、人間にとって基本的なことだからです。

自分と他人を大切にできる、素敵で大人になってくださいね。

Q：双子や三つ子について教えてください。

A：双子には一卵性双生児と二卵性双生児があります（三つ子も同様）。一卵性双生児は一つの卵子に一つの精子が受精したあと、その受精卵が二つに分かれて二人になったもので、ほぼ同じ遺伝情報を持っています。二卵性双生児は二つの卵子にそれぞれ別の精子が受精して生まれたものです。兄弟が同時に子宮内で育った、という感じです。双子の出生確率は約1%です（一卵性0.4%・二卵性0.6%）。

Q7：なぜ女子と男子では性欲に違いがあるのですか。

A：おそらく男性ホルモンが関係していると思いますが、私はよく知りません。が、これも一般論で、男性の中にも性欲が少ない人もいますし、逆に性欲の強い女性もいます。さらに、恋愛感情の有無にかかわらず、他者に対して性的欲求を抱かないセクシュアリティの人もいます。これをアセクシュアルと言います。他者に恋愛感情を抱かない人のことをアロマンティックと言います。最近では、LGBTではなく、LGBTQIA+という言葉も使われています。

Q＝クエスチョニング or クィア I＝インターセックス A＝アセクシュアル ＋＝その他にも多様なセクシュアリティが存在する
LGBTという言葉は、マジョリティとマイノリティを分断している、また、性的指向と性自認の違いが一緒にされているという問題点があります。そこで、すべてのセクシュアリティを含む概念として

SOGI（Sexual Orientation and Gender Identity・ソジ）という言葉も使われています。